

官民研究開発投資拡大プログラム 領域統括について
(案)

平成 29 年 7 月 26 日
総合科学技術・イノベーション会議

「官民研究開発投資拡大プログラムに係る研究開発投資ターゲット領域」(平成 29 年 4 月 21 日総合科学技術・イノベーション会議)において、平成 30 年度に設定することを前提に準備を進めるターゲット領域として決定した3領域に係る領域統括を以下のとおり決定する。

○ 革新的サイバー空間基盤技術(AI/IoT/ビッグデータ)

安西 祐一郎 (あんざい ゆういちろう)

独立行政法人日本学術振興会理事長

○ 革新的フィジカル空間基盤技術

(センサ/アクチュエータ/処理デバイス/ロボティクス/光・量子)

佐相 秀幸 (さそう ひでゆき)

株式会社富士通研究所顧問

○ 革新的建設・インフラ維持管理技術/革新的防災・減災技術

田代 民治 (たしろ たみはる)

鹿島建設株式会社代表取締役副社長執行役員

以上

官民研究開発投資拡大プログラムに係るこれまでの検討経緯

1. 科学技術イノベーション官民投資拡大イニシアティブ<最終報告>

- ・ 600兆円経済の実現に向け、成長のエンジンである科学技術イノベーションの活性化等を図るため、平成28年6月、経済財政諮問会議と総合科学技術・イノベーション会議(CSTI)の下に「経済社会・科学技術イノベーション活性化委員会(座長:榊原定征 経済財政諮問会議有識者議員)」を設置。同年12月、「科学技術イノベーション官民投資拡大イニシアティブ<最終報告>」を取りまとめ。
- ・ イニシアティブにおいて、研究開発の官民投資拡大に向け、3つのアクションを強力に実行するよう提言。
 - アクション1: 予算編成プロセス改革アクション
 - アクション2: 研究開発投資拡大に向けた制度改革アクション
 - アクション3: エビデンスに基づく効果的な官民研究開発投資拡大アクション
- ・ 「アクション1: 予算編成プロセス改革アクション」において、民間研究開発投資誘発効果の高い領域への各省庁施策の誘導、産業界からの評価の高いSIP型マネジメントの各省庁への展開、ステージゲート評価の導入を図るため、平成30年度の「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費」(以下、「推進費」という。)の創設を提言するとともに、推進費による具体的な施策として以下を提言。
 - CSTIと産業界でターゲット領域を設定し、各省庁から当該領域に関連する施策の提案を求め、評価の上、対象施策を選定。対象施策については、推進費を活用して事業費の一部を内閣府から拠出。
 - CSTIは、ターゲット領域ごとに、領域統括を指名。領域統括(非常勤)は内閣府に置き、担当CSTI議員が総括するとともに、以下の役割と権限を付与。
 - ・ ターゲット領域の関連施策の連携促進
 - ・ 推進費を配分する対象施策を中心となって選定
 - ・ 毎年度の推進費の配分の審査を中心となって実施
 - ・ 対象施策の進捗状況及びSIP型マネジメントの実施状況のフォローアップ(定期的に実施省庁から報告を受け、指示)
 - ・ 対象施策のステージゲート方式による評価を中心となって実施

2. ターゲット領域に係る検討

イニシアティブにおいて、CSTIと産業界でターゲット領域を設定するとされたことを受け、平成29年1月、CSTIに「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費ターゲット領域検討委員会」を設置し、検討を開始。同年4月、同委員会の検討結果を踏まえ、CSTIとして、以下のターゲット領域を決定。

《平成30年度に設定することを前提に準備を進めるターゲット領域》

- 革新的サイバー空間基盤技術(AI/IoT/ビッグデータ)
- 革新的フィジカル空間基盤技術(センサ/アクチュエータ/処理デバイス/ロボティクス/光・量子)
- 革新的建設・インフラ維持管理技術/革新的防災・減災技術

《平成31年度以降に設定することが望ましいターゲット領域候補》

- 革新的データベース構築・利活用技術(System of Systems)
- 革新的ICTプラットフォーム技術(サイバーセキュリティ/ネットワーク/プロセッシング)
- 革新的蓄エネルギー技術/革新的省エネルギー技術
- 革新的自動車交通技術/革新的三次元地図情報活用技術
- 革新的ものづくり技術
- 革新的食料生産流通技術
- 革新的介護・くらし支援技術
- 革新的医療・創薬技術
- 革新的バイオ産業基盤技術
- 革新的素材/革新的材料開発技術

3. 領域統括の選定

平成30年度に設定することを前提に準備を進めるターゲット領域として3つの領域が決定されたことを受け、各ターゲット領域に係る領域統括の公募・選定を以下のとおり実施。

5月29日(月)～6月16日(金)	公 募 書類選考
6月26日(月)及び7月3日(月)	面 接
7月6日(木)	官民研究開発投資拡大プログラムガバニングボード による審査
7月26日(水)	CSTI 決定

以上